

おい自然園 自然観察会

川の生きもの観察会



日時 平成28年7月23日(土) 午前9時00分～11時30分

場所 酒匂川 足柄紫水大橋周辺

講師 一寸木 肇 【おい自然園園長】

参加者 22人

サポーター7人

職員 3人



夏休みになりましたが、今日は少し肌寒いですね。今、何度くらいでしょうか。

子 23℃? 25℃?

それでは、温度計を見てみましょう。
23℃。正解した人がいますね。

これから、川の生きもの観察会を行います。川に行ってもよかったですね。そのためにも注意事項をよく守ってくださいね。

それでは、これから、酒匂川まで移動します。



酒匂川に着きました。つりをしている人がいますね。この時期、何の魚をとっているのでしょうか?

答えは、アユです。「友づり」というつり方で、アユどうしが縄張りをする習性を利用したつり方です。

また、川の上の方に鳥がたくさんいる場所がありますね。あそこは、栢山頭取工といって、開成町側（酒匂川右岸）の用水路に水を取り入れるための農業用取水堰しゅすいせきです。鳥たちは、川を上ってくる魚をとらえるために集まっているのですね。



瀬と淵って何？



今日は、昨日降った雨の影響^{えいきょう}で少し川の水が増えています。

みなさんには、川に入る前に2つのことを覚えてほしいと思います。

それは、川には「瀬^せ」と「淵^{ふち}」があるということです。



瀬は、水の深さは深くなくて、さらさら流れている所。流れる水の音がして水面が白くなっているような所です。水底はどうなっているかというと、石がごろごろしていて流れの速さは上と下ではあまり変わりません。



今日は、川の瀬で、生きものを探します。
淵には絶対に近づかないでくださいね。

それと、今日とった生きものは、今日だけの水族館として、観察したら逃がしてあげましょう。

それでは、川行へきましょう。



生きものを探してみよう



先ほど、川に入れていた水温計を見たら、水温は20℃でした。川に入ると少し足が冷たいですね。
生きものの取り方は、川の縁の草がしげっている所に網を置いて、あわてないで、足で踏みながら網に生きものを追い込んでください。網の中にどんな生きものが入っているでしょうか。



子どもたちが何かを見つけました。
これは何でしょうか？

ヒラテテナガエビの脱皮した殻ですね。

ヒトに近い動物はどれ？



いろいろな、生きものがとれました。

それでは、これから、ひとつひとつ、何がとれたか観察してみましょう。

どういう順番で、生きものを見ていきましょうか？
今日は、ヒトに近い動物から観察していきましょう。

さて、この中で、ヒトに一番近い動物はどれでしょう？
ヒントは、この中で背骨があるものとないものがありますね。



正解はカエルです。

このカエルは、ツチガエルというカエルで背中にたくさんのいぼがあります。

このカエルに似たカエルで、関西地方にすんでいるヌマガエルが最近、藤沢市で見つかりました。
誰かが放してしまったものが増えてしまったようです。
もともといなかったカエルが増えてしまい、困っています。



それから、カエルとヒトの違いは、カエルの仲間は、肺はありますが、あばら骨がありません。

カエルになる前の段階のオタマジャクシは、えら呼吸と皮ふで呼吸をしています。カエルになると肺と皮ふで呼吸しています。

この動物の仲間のことを両生類といいます。

アユのにおいは？



次にヒトに近い動物は、何でしょうか？

背骨がある動物を探すと、この中では魚ですね。

この魚はアユです。

アユはいい匂いがするので昔の人は^{こうぎょ}香魚と呼ばびました。

どんな匂いか確かめてみましょう。

どんなにおいですか？

☒ キュウリのにおいがする！
スイカの匂いに似ている！

子どもたちの感性はとても豊かですね。



この魚は、アブラハヤです。

さわると、ヌメヌメしていてアブラが塗られている
みたに感じます。

さて、ここでクイズです。

アブラハヤの体にある黒いしま模様は縦じま、横
じま、どちらでしょうか。

正解は縦じまです。

魚の体のしまは、魚の目がある方を上にしたときに
体のしまが縦か横かで区別しています。



この魚は、シマドジョウです。
田んぼにいるドジョウとは体の模様が違いますね。

大井町には、ドジョウとシマドジョウ、ホトケドジョウの3種類のドジョウがいます。

酒匂川にすんでいるのは、シマドジョウです。

いろいろな生きものを観察してみよう



次に、ヒトに近い動物ですが、今度は、背骨がない動物を観察してみましょう。

このエビはヒラテテナガエビです。



このエビは、カワリヌマエビの仲間です。
今から、30年くらい前には、酒匂川にこのエビはいませんでした。そのころは、ヌカエビがいました。約20年前につりのえさとして中国から持ち込まれ増えてしまい、逆にヌカエビの姿を見ることはなくなりました。

日本に持ち込まれたこのエビの仲間の種類は1種類だけでないので、カワリヌマエビの仲間といわれ、いまだに正式な名前がついていません。



次に昆虫です。
これは、コオニヤンマのヤゴです。



カゲロウの仲間です。

これらの水生昆虫は水質がきれいな川にすんでいます。
ですから、酒匂川の水質はきれいな水ということが分かります。

川の生きものをスケッチしてみよう





いろいろな生きもののスケッチができました。

今日、酒匂川の生きものを観察して、酒匂川にはいろいろな生きものがいることが分かりました。そして、これらの生きものがこれからもすめるように私たちは水を汚さないようにしたいですね。

